



(1) 部活動がない人たちへ…「今こそ学習習慣を確立させよう！」キャンペーン

運動部の練習時間（16:20～19:00）は、**学習**をする。

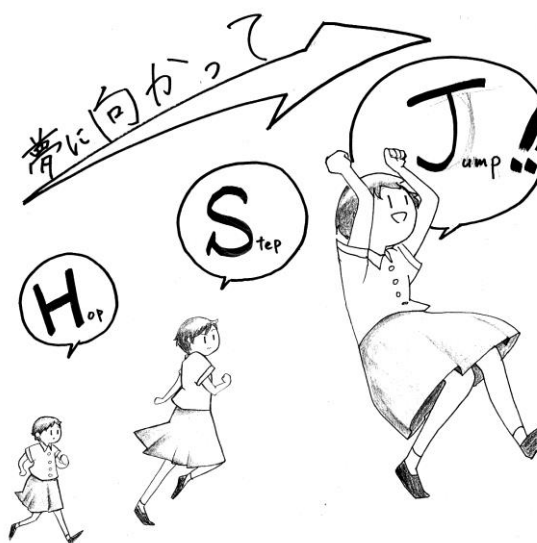
課題ではなく+α

《活動のない日は積極的に学習をする》

運動部や毎日活動する文化部の目標家庭学習時間は3時間。

それは、部活動できつい練習をした後、家に帰ってからはじめるもの。部活動がない人や、平日の活動が少ない文化部の人が運動部等の人と同じ学習時間では志望校は見えてこない。彼らは、短い学習時間に高い集中力で学習に励んでいる（時間を大切にしている）。一方、君たちは比較的時間に余裕がある。この余裕があるときこそ課題ではなく+αの学習をしよう。放課後には先生方に質問をする。じっくりと苦手科目に取り組む。家に帰って夕食までの時間（制服を着たまま）学習する…その方法はたくさんある。

休日学校開放もはじまった。このような時間を有効的に使って、受験に向けてのスタートを早く切ろう！



4月の開放自学は【14日、21日、28日】です

(2) 先輩からのメッセージ（3/17「卒業生交流会」より）

〔文系〕

- 部活：勉強＝9：1・・・引退後、とても苦労した。現役（3年生4～5月）の時に頑張って学習習慣をつけておいた方がよい。
- 無欠席の力（3年生クラス無欠席達成）→ クラス全体に良い影響＝高い合格率につながった
- 模試は「判定だけ」に左右されない。復習を徹底することで他と差をつける。
- 単語を少しずつ覚えることを積み重ねる。語彙力がないと読解力につながらない。
- 「諫高生」とであると自己暗示する。自覚と誇りと努力で自信が持てた。
- やる気を持続させるために・・・「勉強のあとに楽しみをとっておく」「決まった場所で勉強をする（スマホが使えない場所）」「授業中に理解する（復習しやすい）」
- 授業の復習を徹底する。（国）模範解答を見る前に、友人と自分の解答を見せ合い、話し合う。（英）英作文はALTに添削してもらい、実際の用法を教えてもらった。
- 家庭学習では・・・①やるべきことを付箋に書いて意識する ②短い時間で区切る（休憩は必ずとる） ③単語テスト、日々課題は毎回全力で取り組む
- やる気が出ないとき・・・①好きなこと（走る・音楽を聴く・寝る）をした。気分転換をした。②支えてくれる人を思い浮かべて、恩返しをしたいと思った。